

# かんぽ生命は、郵便局ネットワークを通じて 日本全国津々浦々のお客さまに、 確かな保障と安心をお届けします。

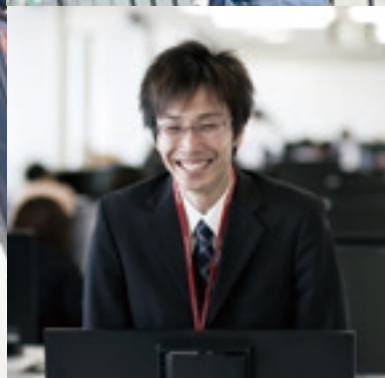
## かんぽ生命の概要

- 名称  
株式会社かんぽ生命保険  
JAPAN POST  
INSURANCE Co., Ltd.
- 事業開始日  
2007年10月1日
- 本社所在地  
〒100-8798  
東京都千代田区霞が関  
一丁目3番2号  
TEL 03-3504-4411  
(日本郵政グループ代表番号)
- 取締役兼代表執行役社長  
石井 雅美
- 従業員数  
7,153名  
(2015年3月31日現在)
- 主な事業所  
エリア本部13、支店82、  
サービスセンター 5
- 資本金  
5,000億円
- 株主  
日本郵政株式会社 100%

(注1)  
本誌は保険業法第111条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

(注2)  
本誌は、業績データ編「5.保険会社及びその子会社等の状況」を除き、当社(単体)について記載しています。

(注3)  
本誌は、一般公衆への情報提供を目的とするものであり、当社またはその子会社の株式その他の有価証券の勧誘を構成するものではありません。また、本誌には、当社グループおよびグループ各社の見通し・目標等の将来に関する記述がなされています。これらは、本誌の作成時点において入手可能な情報、予測や作成時点における仮定に基づいた当社の判断等によって記述されたものであります。そのため、今後、経済情勢や景気動向、法令規制の変化、大規模災害の発生、保有資産等の価値変動、風評・風説等、その他の幅広いリスク・要因の影響を受け、実際の経営成績等が本誌に記載された内容と異なる可能性があることにご留意ください。





# 主な経営指標

総資産

84兆9,119億円

保有契約件数

3,348万件

基礎利益

5,154億円

ソルベンシー・  
マージン比率

1,641.4%

内部留保等の積立状況

(危険準備金及び価格変動準備金の合計)

3兆2,108億円

実質純資産額

11兆5,122億円

エンベディッド・  
バリュー(EV)

3兆5,013億円

郵便局ネットワーク

20,076局

※1 詳細については「事業の概況・業績」(P28～41)をご確認ください。  
(郵便局ネットワークについてはP17をご確認ください。)  
※2 保有契約件数は、個人保険と簡易生命保険契約の保険を合計したものです。

## Contents

|                        |     |
|------------------------|-----|
| トップメッセージ               | 4   |
| かんぽ生命について              |     |
| 経営理念                   | 8   |
| 経営の基本方針                | 9   |
| 経営課題への取り組み             | 9   |
| ビジネス展開                 | 16  |
| CSR重要課題への取り組み          | 18  |
| ブランド価値向上への取り組み         | 24  |
| 事業の概況・業績               |     |
| 平成26年度決算の総括            | 28  |
| 健全性の状況                 | 29  |
| 契約者配当の状況               | 31  |
| 契約の状況                  | 32  |
| 損益の状況                  | 34  |
| 資産・負債の状況               | 36  |
| エンベディッド・バリュー(EV)       | 38  |
| 資産運用の概況(一般勘定)          | 39  |
| 保険会社の運営                |     |
| 内部管理体制                 | 44  |
| コンプライアンス(法令等の遵守)の徹底    | 48  |
| 利益相反管理への対応             | 50  |
| 個人情報保護および情報セキュリティの取り組み | 51  |
| 反社会的勢力への対応             | 53  |
| リスク管理体制                | 54  |
| 「お客さまの声」を経営に活かす取り組み    | 59  |
| 教育・研修制度                | 62  |
| 保険契約者等の保護の取り組み         | 65  |
| お客さまサービスを支える情報システム     | 67  |
| ディスクロージャーの充実           | 68  |
| 商品・サービスの紹介             |     |
| かんぽ生命の保険商品および特長        | 70  |
| キャンペーンの実施              | 77  |
| 企業経営者の方へ               | 78  |
| ご契約のお申し込みから成立まで        | 80  |
| 契約期間中の情報提供             | 83  |
| 保険金のお支払いについて           | 85  |
| 支払体制の強化                | 90  |
| 災害時の特別な取扱い(非常取扱いの実施)   | 91  |
| お客さまのご相談窓口             | 92  |
| 生命保険契約者保護機構            | 93  |
| 会社情報                   | 95  |
| 業績データ                  | 103 |
| 生命保険協会統一開示項目索引         | 220 |
| 五十音順索引                 | 222 |

## 「お客さまから選ばれる 真に日本一の保険会社」を目指して

平素より株式会社かんぽ生命保険をご愛顧、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

ここに2014年度決算に基づきますディスクロージャー誌を発行し、当社の業績や取り組みについて、ご紹介させていただきます。

本誌を通じて、当社に対するご理解を一層深めていただきますとともに、引き続き当社をご支援いただきますようお願い申し上げます。

### 2014年度の総括

2014年度は、経営基盤の強化に向けた具体的な取り組みが進捗した1年となりました。

まず保険金等支払管理態勢の整備・強化について、簡易・迅速・正確な保険金等のお支払いによるお客さまサービスの向上を目的に、2014年4月から段階的に、支払業務システム(SATI)の導入を進め、同年10月に導入を完了いたしました。支払業務システム(SATI)では、システム支援を充実させるなど支払審査の事務フローを抜本的に改革することにより、支払品質のさらなる向上や事務処理の効率化を図っております。このシステムの活用と人材育成の充実などにより、業界最高水準の保険金等支払管理態勢を実現してまいります。

また、より良いお客さまサービスの実現に向けた取り組みとして、コールセンターなどに寄せられたお客さまの声を貴重な「財産」とすると認識し、ご案内書類などの記載を分かりやすい表現に改め、手続きを簡素化するなどの改善に取り組んでまいりました。

営業推進における取り組みでは、新商品や提携

商品を活用し営業力の強化に努めました。具体的には、2014年4月に、学資保険「はじめのかんぽ」の販売を開始し、大変ご好評をいただいております。同年7月からはアフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)のがん保険の受託販売を開始し、同年10月から、同社が日本郵政グループ向けに開発した「新 生きるためのがん保険Days(JPオリジナルプラン)」の販売を開始いたしました。

加えて、短期払養老保険について、本年4月に金融庁および総務省の認可を取得いたしました。本商品は、保険期間に比して保険料払込期間が短期となる普通養老保険であり、お客さまの保険料払込負担を早期に解消するとともに、高い貯蓄性を求めるお客さまニーズに応えることができると考えております。

このような状況のなか、当社の個人保険の新契約は、日本郵便株式会社との連携強化により、民営化後最大であった前年度をさらに上回り、件数238万件(前年度比+6.6%)、金額7兆25億円(同+6.8%)を獲得いたしました。

損益面では、生命保険会社の基礎的な期間損益を示す基礎利益は5,154億円、経常利益は4,931億円、当期純利益は817億円を計上し、前年度を上回る水準を確保しました。

また、健全性の指標であるソルベンシー・マージン比率は、1,641.4%となり、負債中の内部留保も、危険準備金および価格変動準備金を合わせて3兆2,108億円を積み立てており、引き続き強固な財務基盤を確保しております。

これもひとえに皆さまのご支援の賜物と深く感謝申し上げます。



## 今後の展望

当社は、経営課題への取り組みとして、①引受から支払まで簡易・迅速・正確に行う態勢整備②販売チャネルの営業力強化③お客さまニーズに対応した商品開発・高齢者サービスの充実④運用収益力の向上⑤内部管理態勢の強化・人材育成の強化を主要施策として取り組むこととしております。

また、2015年度は、郵政民営化の推進、復興財源への貢献、経営自由度確保などのため、政府の日本郵政株式会社の売出し・上場にあわせ、当社の株式についても同時に売出し・上場することを目指しております。

さらに2016年度には、簡易生命保険創業100周年を迎えます。前述の主要施策を着実に実行し、当社が成長するために必要となる経営基盤を確立するとともに、当社の強みをさらに強固にする商品・サービスを開発することで、本格的な成長軌道への転換を図ってまいります。

当社は郵政グループの一員として、また「トータル生活サポート企業」として、お客さまの生活を総合的にお支えするとともに、1916年に創設された簡易生命保険の「簡易な手続きで、国民の基礎的な生活手段を保障する」という社会的使命を引き継ぎ、これからも「お客さまから選ばれる真に日本一の保険会社を目指す」という方針のもと、企業価値を高めていくために、全社員の心をひとつに持てる力を結集してあらゆる課題を克服し、さらなる経営基盤の強化を図ってまいります。

今後とも、ご支援・ご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

2015年7月



取締役兼代表執行役社長

石井 雅実